



ALUMNI

- アラムナイ -

都立墨田工科高校
学友会(同窓会)
略称「学友会」
事務局 発行

東京都立墨田工科高等学校 学友会(同窓会)

〒135-0004 東京都江東区森下5-1-7 TEL 03-3631-4928 FAX 03-3846-6683

〒振替 00130-4-779048 (学友会運営基金支援金振込番号)

能登半島地震で生命を失った多くの方々のご冥福と被災された方々に
心からお見舞いを申し上げ、一日も早い復旧を祈念いたします

◆ 工科・学友会スタート

第29期評議員会「学友会会則」を変更！！

… 総会を不定期開催に …

令和5年4月、母校は新たな時代に即応するため工科高校と衣替えをして再スタートしました。

コロナ禍もようやく安定期を迎え、母校は生徒数の漸減の課題をかかえているものの順調に運営されており、本年3月には“工科・第1期生”が巣立ちます。

学友会も校名変更を契機に新たな時代に対応するため、手続き的には極めて異例ですが第29期評議員会にて「学友会会則」を変更して再出発しました。

会則の主な変更点は以下の通りですが、2023年10月、学校ホームページ「学友会だより(同窓会)」に詳細を報告させていただきましたのでご確認ください。

* 主な変更点

1. 正式名称を「東京都立墨田**工科**高等学校学友会(同窓会)」に変更。
2. 5年ごとに開催することとしていた学友会総会の開催を**不定期の開催**に変更。
3. 総会の開催が不定期となるため、これまで総会で決議していた学友会の運営事項(役員の選任、活動・決算報告及び活動・予算計画の決定等を**評議員会に委任**する。
4. 会員の連絡先が変更になった場合、会員自らが届け出ることを規定。
5. 活動報告は広報誌「アラムナイ」による。

【会則変更の背景】

*学友会は近年のスマホ・ネット、AIなどの著しい普及等情報手段の変化と新規加入会員の減少及び役員の高齢化によって活動がかなり停滞するようになっておりました。

理事会においては学友会の存在そのものについての議論もなされるようになっておりました。しかし、学友会発足に至る状況を考慮すると学友会の存在そのものが重要であるとの認識から、役員一同・“**継続こそが使命**”を合言葉に活動の継続を確認しました。



新しい年を迎えて

都立墨田工科高等学校学友会(同窓会)

会長 黒河志光

(昭和40年機械科1組卒)

学友会の皆様如何お過ごしでしょうか？

どうやらコロナも落ち着きそうな雰囲気の中、世界のあちこちで戦争が起き、国内においても政治家の
際限の無い違法な献金処理問題等々・・・、何れも権力者の強欲が起因していると思います。人間誰で
も欲が有りますが自制心が働き、抑制している事により世の中が成り立ってスムーズに暮らしている訳で
すが、人の命やその土地を力づくで奪う、そうしたあつてはならない無法な行為がウクライナ、ガザその
他の地域で繰り返し起きています。

日本の周りでも力により現状変更を行おうと思われる行動が起きています。このような時、どの様に対
処したら良いのか？その答えを直ぐには見つける事は甚だ難しいと思います。

最近ふと思うのですが、三百数十年間大きな戦いも無く平和に過ごすことが出来た江戸時代の人々
が羨ましく思えてなりません。勿論、独裁政治で色々な問題もあったと思いますが、今の時代と違い為政
者は強い矜持を持っていたので、長い間平和が保てた気がします。

自分たちの子供、孫の時代に絶対に戦争等を起こして欲しくないと思いますが、国連が無力化したよ
うな現在、再び愚かな行為が繰り返されそうで心配です。

さてそんな中、墨工定時制同窓会として再興された学友会も間もなく30年を迎えますが、卒業生も
極度に減少し、入会者も少なく、役員の高齢化が進んでおり消滅の危機にあります。

校名変更を契機に学友会の存続を最優先に考え、学友会の会則変更を行い、役員負担を可能
な限り軽減することとしましたが、それも抜本的な対策とは言えません。

今後どのように運営していくか、会員諸氏の積極的な、忌憚りの無いご意見ご提案を是非お寄せ頂き
たくお願い申し上げます。

令和6年1月吉日





令和5年度 本校の現状と取り組み

東京都立墨田工科高等学校
第26代校長 古藤 一弘

学友会の皆様、日頃よりお世話になっております。就任三年目を迎えました古藤です。

最初に、能登半島地震でお亡くなりになられた方々にご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

今年度は、WBCでの日本チームの活躍に影響されたのか、4月以降サッカーやラグビー、バレーボールにバスケットボール等、日本チームが目覚ましい活躍をしました。パリ2024夏季オリンピックでの団体競技や個人競技における活躍が今から楽しみです。

そして、私ごとですが、プロ野球チームの阪神タイガースを応援しており、18年ぶりのリーグ優勝、そして38年ぶりの日本一となり大変うれしくとても感動した一年でした。

さて、5月8日以降新型コロナウイルス感染症の位置づけが「5類」へ変更され、墨工祭では来場者を制限せず実施するなど、他の学校行事も予定通り実施することができました。主な行事として、7月15日(月)第1回球技大会(ドッチボール/バドミントン)、7月19日(水)、交通安全教室(セーフティ教室)、11月3日(祝)墨工祭、12月22日(金)第2回球技大会(バレーボール)を実施しました。校外学習としては、5月31日(水)～6月2日(金)修学旅行(4年生、名古屋・京都・大阪方面)、6月2日(金)東京スカイツリー見学(1～3年生)、10月31日(水)ジャパンモビリティショー見学(全学年)、2月27日(水)劇団四季「ライオンキング」鑑賞(1～3年生)を実施しました。

今年度当初の在籍数は、新入生が6名(内1名女子)、2年生7名、3年生6名、4年生10名計29名でスタートしましたが、転出者1名、転入者2名、退学者2名と増減があり1月末現在28名の在籍となっています。

本校の学習内容や資格取得等の取り組み、その良さを一人でも多くの中学生やその保護者の方に知っていただきたく、都立高校を会場とした説明会や地域の中学校など、様々な場所で広報活動に励みました。しかし、本校に関心を持ち説明を聞いてくださる方は、どの会場でも決して多くはありませんでした。このような状況ですが、定時制の必要性、中でも専門高校、特に工科高校の必要性を感じている方は少なからずいると確信しています。

ところで昨年度から、GIGAスクール構想の一環として、生徒一人1台端末が導入され、1・2年の生徒は入学時に学校指定の端末を購入することが義務付けられ所持しています。端末の効果的活用を考え、始業前10分間の学習時間を設け学習教材Classi(クラッシー)を活用し、教科科目を生徒自身のペースとレベルに合わせて振り返り学習を実施しています。すでに、2年生の中には、自身の取り組みの成果を実感している生徒もおり、学習意欲の向上に繋がってきています。成果が出るのはもう少し後からかと考えていたため、生徒の変容をうれしく思っています。

さらに、デジタルリーディングハイスクール研究校の指定を受けて2年目に入り、VR(バーチャル・リアリティ)を活用した教育実践を推進しています。現在、主に普通教科の授業と地域の児童館と連携で活用が進み、本校の特色のひとつになりつつあります。

学友会の皆様におかれましては、今後とも本校ならびに定時制教育の発展のため、引き続きご支援くださいますようお願い申し上げます。

【学友会活動報告】

◆学友会 第29期評議員会

4期ぶりに正常開催される

コロナ禍のため第26期から書面会議としておりましたが、今期はひさかたぶりに顔を合わせての会議を行うことができました。しかしながら会議は、学友会会則変更という重要な議案もありましたが残念ながら出席者がわずかに7名（うち当日欠席1名）という低調な会議となってしまいました。

【第29期運営体制】

第29期の運営体制は第28期と同様で以下の通りです。

学友会 第29期(2023.9.1~2024.8.31)運営体制

敬称略

会 長	黒河 志光(40M1)	第11代名誉会長	古藤 一弘	
副会長・会計	町谷 芳郎(34M1)	同 名誉会長代理	山本 將英	
幹事長・事務局	根本 康雄(36M1)			
会 計	石塚 敬一(42M1)			
会計監事	平野 新作(31E)	会計監事	佐藤 忠(36M2)	
運営理事				
風間 道雄(35E)	松居 邦彦(36M2)	林田 元宏(36A)	渋谷 朋衛(37E)	川
野 一夫(38E)	伊藤 榮(40M1)	平田 実(42M1)	戸田 明(52A)	田
中 洋(55A)	田代 克美(H1M1)	横山 良太(H1E)	渡辺 正敏(H1E)	
栗原 俊昌(H5A)	片山 勇(H19 総合)	阿部 里志(H25 総合)		

【第28~29期活動報告】

コロナ禍もようやく安定期に入り、懸案の会則変更や大村先生の「米寿祝い」等を行うことができました。令和5年1月~令和6年1月中旬までの活動概要は以下の通りです。

1. 会議の開催

*第28期 第1回理事会:令和5年6月15日

4年ぶりに通常開催し、会則変更案など評議員会提案事項を審議。

*第28期 第2回理事会:書面開催令和5年8月22日資料送付
会則変更修正案等について

*第29期 評議員会:令和5年10月20日(4期ぶりに通常開催)
第28期活動報告、第29期活動計画、**会則変更等の議案を決定。**

◆正式な手続きとしては総会の決議によらなければならないのですが、再三報告しているように総会を開く態勢が取れておりません。母校ホームページに会則変更の内容を報告しておりますのでご了承ください。

【 評議員会次第 】

- ◆日 時 令和5年10月20日(金) ←
午後3時から ←
- ◆場 所 母校 3階 会議室 ←
- ◆議 事 ←
 1. 第1号議案 報告事項 ←
 - ① 第28期 活動報告 ←
 - ② 第28期 決算報告 ←
 2. 第2号議案 学友会会則の変更 ←
 3. 第3号議案 第29期活動計画 ←
 - ① 役員の選任 ←
 - ② 活動計画 ←
 - ③ 予算計画 ←

2. 新会員の入会

平成5年度卒業生5名のうち2名の方をお迎えしました。

入会記念として校名入り「ネームカード」を贈りました。併せて、4年間精勤の1名の方々にお祝いとしての図書カードを贈りました。

3. 広報誌「ALUMNI」39号の発行

令和5年2月、アラムナイ第39号を発行することができ、教職員・在校生、学友会評議員、特別会員(旧教職員)の一部の皆様にお送りさせていただきました。

全ての会員に配布したいのですが予算その他諸々の事情で配布が難しい状況です。しかし、**母校のご支援をいただき前期に引き続き39号を母校の公式ホームページに全文を掲載させていただきました。**



[トップ](#) > [学友会より \(同窓会\) ニュース一覧](#)

2023/10/31 第29期 評議員会のご報告

2023/02/24 定時制同窓会「学友会」の会報 ALUMNI -アラムナイ- 第39号が発行されました。

4. 母校との連携

行事、会議などについては次ページ【母校だより】に記載しました。

【学友会第28期 決算報告】

【1】 収入

単位:円

事項	予算額	決算額	説明
前年度繰越金	1,282,707	1,282,707	前年比△47,287
入会金	0	10,000	卒業生5名中2名入会
その他	50,010	10,006	有志支援金、利子
収入合計	1,332,717	1,302,713	

【2】 支出

事項	予算額	決算額	説明
活動費	180,000	24,280	アラムナイ発行等を含む
通信費等	110,000	37,238	広報費を含む
会議費等	50,000	17,684	事務費等を含む
その他	130,000	44,701	創立120年事業費等を含む
支出合計	470,000	123,903	
次年度繰越金	862,717	1,178,810	
総合計	1,332,717	1,302,713	

【学友会第29期 活動計画】

第29期(令和5年9月～令和6年8月)の活動はできうる限り第28期を踏襲することとします。

◆学友会第29期 予算計画

【1】 収入

事項	予算額	説明
前年度繰越金	1,178,810	
入会金	0	
学友会協賛金	20,000	
雑収入	6	利子等
収入合計	1,198,816	

【2】 支出

事項	予算額	説明
活動費	150,000	
通信費等	110,000	広報費含む
会議費	30,000	
事務費等	50,000	
その他	30,000	渉外費等
支出合計	370,000	

*次年度繰越金 828,816円

【母校便り】

墨工祭が盛大に挙行されました！

11月3日、昨年は一般公開を控えた墨工祭も本年度は久しぶりに一般の参加者をお迎えして全日制・定時制合同で盛大に行われました。定時制ブースには各コースの作品が展示され盛況でした。



◆母校紹介

1. 生徒・職員の状況(令和5年12月現在)

学年	生徒数	担任	教職員の構成 (敬称略)
1 学年	7名(女子1名)	廣岡先生	*校長 古藤一弘 *副校長 山本將英 *教諭:機械・電気・建築大工 各3名、自動車 2名 *国語・数学・英語・公民・保健体育・養護 各1名 計19名 *時間講師6名 栄養士1名 *経営企画室 室長ほか5名
2 学年	5名(女子0名)	村中先生	
3 学年	6名(女子0名)	塩田先生	
4 学年	10名(女子0名)	岡野先生	
総数	28名(女子1名)		

2. 母校行事等

*生徒関係

- ・令和4年度 卒業式 令和5年3月4日 卒業生 5名
- ・令和5年度 入学式 令和5年4月7日 新入生 6名
- ・令和5年度 墨工祭 令和5年11月23日 黒河会長、町谷副会長、根本幹事長参加
- ・令和5年度 卒業式 令和6年3月2日(予定) 卒業生 10名(予定)(12月22日現在)
- ・令和6年度 入学式 令和6年4月9日(予定)

*学校運営協議会及び学校防災教育推進委員会

これらの委員会は、学校・保護者・地域・警察・消防及び学友会等関係者がより良い学校運営の在り方を検討すること、及び地域と連帯した防災教育のあり方と生徒の自助の力と共助の心を育むための協議の場です。学友会からは会長、幹事長が選任されています。なお、令和5年からはコロナ禍が落ち着いたため委員が顔を合わせての通常会議を行うことができました。

- ①令和4年度第3回 令和5年3月23日 令和4年度の総括的な報告と質疑を行いました。
- ②令和5年度第1回 令和5年7月14日 新校名で順調にスタートし、生徒数の確保に取り組むこと、Dxを活用する取り組みに力を注ぐことなど及び地域と連携した防災訓練、Jアラート発令時の訓練の取組みに等について報告がありました。
- ③令和5年度第2回 令和5年12月22日 授業はコロナ禍に大きく影響されることがなく行うことができたこと、墨工祭を盛大に行うことができたこと、昨年度から継続してきた授業前の基礎学力向上の取組み効果が認められるようになったこと等が報告されました。

3. 教職員の異動

(敬称略)

転出(令和5年3月31日付け)	転入(令和5年4月1日付け)
・主任教諭 宇田川 弘(退職)	・主任教諭 穂積 永好(荒川工科高校)
・教諭 宮崎 友宏(葛西工科高校)	・主任教諭 落合 知枝(葛西工科高校)
・教諭 佐久間 渉(練馬工科高校)	・教諭 渡邊 優真(新規採用)
・経営企画室長 田中 さゆり(小岩高校)	・経営企画室長 亀田 稔(本所高校)
・スクールカウンセラー 小川 歩(葛西南高校全日制)	・スクールカウンセラー 濱野 聡(豊島高校)

☆転出された皆様お世話になりました。有難うございました。☆転入された皆様よろしくお願ひいたします。

◆区道 3140 号の道路愛称命名活動 第4報

※ **まもなく採否が決定！！**

★1月16日 道路愛称命名設定委員会・・・開催される!!

*区道 3140 号(墨工北側道路)の一部を「ノーベル賞受賞者 大村智博士通り」とする道路愛称を命名するよう江東区役所に要請して2年8か月、正式申請をして1年4か月が経過し、ようやく委員会が令和6年1月16日開催されました。

決定の採否は委員会の報告を受けた区長が決定することとなりますが、委員会の終了を待機し、委員会の結論を確認しましたが、区長決定までは残念ながら公表不可との回答でした。

この号が、皆さんに届くころには採否が決定していることと思います。

道路愛称命名の実現を期待しましょう!!

なお、この間の活動には墨工同窓会「司茂会長」の献身的な努力があったことを報告します。



◆区道 3140 号「道路愛称命名」概要

- *正式名称 ノーベル賞受賞者 大村智博士通り
- *命名区間 森下五丁目交差点(三ツ目通り)から
猿江町・四ツ目通りを經由して明治通りまでの区間
約1,800メートル

(愛称名始点に建立されている大村先生の記念碑)



◆御礼 学校創立 120 年記念 DVD 有料配布

大村先生の特別記念講演をメインテーマとする「学校創立 120 年記念 DVD」が山本副校長をはじめ母校教員のお骨折りにより完成しました。

この DVD には古藤校長のご挨拶、校歌斉唱、大村先生特別記念講和、歴代校長寄稿文、校史及び各種学校報告などのほか黒河会長の挨拶も収録されております。

学友会第 29 期評議員会開催案内に併せて評議員の皆様へ学友会支援のため、有料配布のご案内を致しましたところ、早速次ページに記載の方々から暖かい多額のご協力をいただきました。

ご支援をいただいた皆様へ厚くお礼を申し上げます。収入は学友会の運営資金として大切に使用させていただきます。



◆学友会のご支援いただいた方は下記のとおりです。(順不同)

山本峯松様、(1枚 10000万円)、菊谷茂夫様(2枚 10000円)、大森芳太郎様(2枚 5000円)、
佐藤忠様(3枚 3000円)、石塚敬一様、阿光徳吉様、霜田貞夫様、斎藤守様、阿部里志様、木村勲
様、松井邦彦様、安斎正一様(1枚 各 1000円)

DVD 合計 16枚 金額合計 36,000円

◆大村先生の米寿をお祝いしました！！

※令和5年7月14日 錦糸町「東武ホテルレバント東京・スカイツリーレストラン」にて

学友会役員と大村先生が担任をされた教え子有志を併せ 16名にてささやかですが「大村智先生米寿のお祝い」を行いました。墨工の昔に還って、先生と卓球をしたことや先生に仲人をお願いしたお礼やら、自分も大村先生と同じく井伊先生に仲人をお願いした話など、懐かしい話に盛り上がり 2時間の和やかなひと時を過ごしました。

先生からは、先生のお言葉を記したサイン入りの最新の図書「縁尋機妙」が全員にプレゼントされました。黒河会長から記念品と贈呈と先生が「エッセイスト協会」の会長に就任したホットニュースが公表されました。先生が健康で益々ご活躍されますよう万歳をしたかったのですが、指を“チョン”と打ち締めました。



大村先生を囲んで記念撮影(隣の女性は学友会が大変お世話になっている先生の秘書・鈴木様)

【会員情報】

1. 新規入会者 令和5年3月入会者 卒業生 2名
2. 役員の構成 (令和5年10月現在) 運営理事 21名 評議員 119名
※科別役員数:機械科 34名 電気科 16名 建築科 29名、総合技術科 40名
3. 訃報

河西 進様(S38M2卒 元母校教員、前学友会事務局)が平成30年12月3日、クモ膜下出血のため永眠しました。河西先生は学友会の活動に多大な貢献をなされました。心から安らかな永眠を祈念します。また、河西先生の身体的理由からご連絡が滞っていたため、ご報告が遅れましたことお詫びします。

【編集後記】

元日に起こった「能登半島地震」により永眠された方々のご冥福と被災者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。一日も早い復旧を願っています。併せて、母校と学友会の益々の発展を心から祈念します。

第40号の区切りをつけることができ安堵しています。もともとパソコンは不得手でしたが、老化のため、今まで出来ていた操作が分からなくなるなど時間を要したのにも関わらず稚拙な出来上がりをお詫びします。

皆様のご支援を心からお願いいたします。

※母校に関心をお持ちの方:母校・学友会事務局に是非ご一報ください。